

24年衆議院選挙に立候補しました！

神奈川4区から全国女性最年少で出馬。
34,625票を得票（鎌倉市内では15,983票）

演説で「若い人、現役世代を元気にする事でお年寄りを支える事ができる」とおっしゃっていて、国づくりの本質をついた素晴らしい正論だと思います。国や地域への感謝から政治を志しておられると聞いて、こんな方がよく立候補してくださったと感動致しました。

H・S 様

あなたの勇気や、意気込みにとっても、嬉しく思います。加藤ちかさんのことをとっても応援しています！日本にとって、一筋の明るい道を作って、是非、加藤ちかの名前を世に知ってもらえる！そんな時代を楽しみにしています。加藤ちかさんのポリシー、プライドで、突き進んでください！体調には気を付けてください！

O・S 様



26歳と私より一回り若い方が想いをもって銀行員と両立しながら志されたとのこと、純粋に素晴らしいと思いメッセージ致しました。30年後50年後を見据えた政策を本気で考え推進出来るのは自分ごとと捉えられる若い世代しかいないと心より感じています。頑張ってください、応援しています。

N・T 様



選挙権を得て20年以上になりますが、候補者に応援メッセージを書くのは初めてです。様々な課題、解決策に悩み、勉強し、話を聞き、一步步でも前進してください。その中で考え方や、信念が変わることもありますが、迎合だけはせず、その時のご自身が信じる道を貫いてください。若さは強みです。ご活躍を期待しています。

N・S 様



ボランティア活動

資格

好きな場所

横浜青年会議所 (JC) 主催 横浜開港祭親善大使
YMCA 夏休みボランティア
「子ども国会」運営ボランティア
衆議院議員ボランティア
鎌倉風地保存会みどりのボランティア
防災防犯ボランティア

茶道裏千家初級許状
TOEIC845点
HSK5級（中国語検定 / 最高級が6級）
サステナブル経営検定2級

鎌倉歴史文化交流館
鎌倉清方記念美術館
鶴岡八幡宮内の旗上弁財天社
由比ヶ浜海岸

profile

鎌倉風地保存会会員
鎌倉ガーディアンズ(防災防犯ボランティア団体)
鎌倉市市民活動センター運営会議正会員
鎌倉市観光協会会員

「三国志」「論語と算盤」「鬼滅の刃」
「NARUTO」「銀河英雄伝説」「花より男子」

旅行(日本47都道府県巡りました)
史跡・美術館めぐり・読書
ハイキング・マリンスポーツ

諸葛亮孔明
渋沢栄一
肥前佐賀藩第10代藩主の鍋島直正公

新聞各紙で紹介されました！

「週休4日」で衆院選挑戦

みずほ銀行員の加藤さん

神奈川4区 辞めずに政治活動「前例に」

加藤ちか

銀行員としての知見を市政に

現在、みずほ銀行に短日勤務し、火・水・木は東京（渋谷・青山）で法人営業、残りの日は地元で活動しています。衆議院選挙も有給を使っている。

私は銀行の法人営業として、企業への融資などを通じて「安全性」「公益性」「成長性」といった多角的な観点から事業を見極め、地域や社会、会社にとって持続可能な価値を生む提案をしています。

東京の最前線で活躍するイノベーション企業とも日々向き合い、最先端の技術や経営戦略、そして社会課題への新しいアプローチに触れる機会を得ています。その知見を、鎌倉のまちづくりを活かし、市政に新しい風を吹き込んでいきたいと考えています。

世界と比べても、サラリーマン兼政治家の兼業例は大変少ないです。しかし、社会を支えるサラリーマンや次世代の若者こそがもっと政治に参画し、世の中をつくっていくべきという信念があります。

在職中の立候補がまだ厳しい会社が多い中で、前例をつくり、理解を広げていくためにも応援のほどよろしくお願い致します。

機関紙 鎌倉の未来 号外

発行日：2025年4月1日 発行元：チーム鎌倉の未来
連絡先：神奈川県鎌倉市稲村ガ崎2-10-21 chika.kato.japan@gmail.com

鎌倉市政担当の加藤ちかさんをご紹介します。

心と懐がうるおう鎌倉へ
現役みずほ銀行員

加藤ちか

profile

- 鎌倉女学院中高卒
(テニス部・茶道裏千家・華道草月流・生徒会)
- 中央大学文学部中国言語文化専攻
- みずほ銀行(総合職/バンチャー・中堅中小・大企業の営業担当/新橋法人第一部→青山法人部)

24年衆議院選挙出馬
(神奈川4区3万4625票得票)

27歳

鎌倉の未来を切り開く！

幼い頃から、世界と比べて、平和で物心ともに豊かな日本社会で育てていただいたという感謝の気持ちがあります。

衆議院選挙に挑戦する前に、女性特有の病気が突然見つかりました（現在は完治済）。病床で「一度きりの命をどう生かすか」と真剣に自分と向き合うなかで、進路のひとつとして考えていた政治の道を通じ、より直接的に社会に貢献したいという思いが芽生えました。そしてご縁をいただき、神奈川4区（鎌倉市・横浜市栄区・逗子市・葉山町）から立候補いたしました。

衆院選では「心と懐が潤う日本へ」を掲げ、全国女性最年少で出馬し、34,625票、鎌倉市内では15,983票を賜りました。

私は、精神的な豊かさ（心）と経済的な安心（懐）の両立こそが、真に豊かな人生と社会につながると信じています。

その実現には、「活力ある経済」「暮らしやすい社会」「豊かな環境文化」がバランスよく整った土台が欠かせません。

鎌倉は、観光という経済資本、市民の力、そして自然と文化が融合するまちです。その魅力をさらに高めていくことは、鎌倉の発展にとどまらず、日本全体、さらには世界のモデルにもなり得ると確信しています。

皆さまとともに、安心と誇りの持てる鎌倉を、そして日本の未来を築いてまいります。

